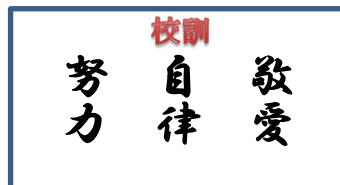




発行日 令和元年 12月 25日

横浜市立上の宮中学校 横浜市鶴見区上の宮 1-26-33 TEL 045-582-8801 FAX 045-585-9914

<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/jhs/kaminomiya/>



年の瀬を迎えて

学校長 金井孝澄

今年も早いもので師走も終わりに近づいています。街はイルミネーションで美しく飾られ、年末の雰囲気を感じ出しています。今年一年を振り返ると、今年も各地で災害に見舞われたことは忘れてはならないことでしょう。特に私たちも強く感じた台風が、その後の進路で甚大な災害を各地にもたらしたことは記憶に強く残っています。上の宮中学校は上の宮町内会・北寺尾町内会の防災拠点に指定されています。11月10日に上中生のボランティアも参加した地域による防災訓練が催されたばかりです。いつも防災意識は高く持ちたいものです。そして今学期忘れてはならないのが、大きなイベントの文化祭です。最優秀目指して取り組み、成功したクラスだけでなく、その陰に隠れていましたが文化祭を支えた人や上位に食い込めなくともこの文化祭に挑んだ多くのクラスの生徒の皆さんの努力と真摯に練習に励んだその姿に思いを馳せることができます。成功者になりたくて努力するけれども、その努力が報われないことが多くあります。努力は無駄だったのでしょうか？そうではありません。その努力の過程から様々な成長を遂げることが出来たと思います。何かに努力した人には必ず成長があります。皆さんもその一人であることを心に刻んでおいてください。自信につなげてほしいと願っています。



公孫樹坂にて

今年1年をご家庭でも振り返っていただき、あいさつ・身の回りの始末・時刻を守る・朝食をきちんととる・家庭での子どもの役割など基本的な生活習慣について話題にしていれば幸いです。様々な調査から基本的な生活習慣が身についている子どもは、自分の力を自ら伸ばすことができるようになるといいます。学校でも、あいさつや昇降口の使い方が改善されると落ち着いた学校に変わるということが言われています。来年は、子どもたちに何か家庭での役割を決めていただき、自己有用感を高め、力を伸ばせる環境づくりをお願いいたします。良いお年をお迎え下さい。

上中学生の活躍

11月の学校便りで紹介した税についての入賞作文をご紹介します。

神奈川県神奈川県税事務所長賞 3年 田中 里実

「小さな命」

「夏休み最後の授業は税理士さんから税について教えていただきます。」

授業中に言われた先生の言葉が耳に入る。この時、私は正直なところ興味が湧かなかった。私の税金に対する考えは、払うだけというものだったからだ。何の為の税金で、なぜ税について学ばなければいけないのか。そのような事を思いながら、私は税理士さんによる授業を迎えた。税理士さんによる税に



についての授業で、私は思いもしなかった税の使い道や税が無いのならどうなるのかを聞いた。この言葉はどれも考えさせられるものだった。

二年前、私の従姉妹に子供が産まれた。この子は心臓に肺動脈閉鎖症と冠動脈口閉鎖という病気を持

って産まれて来た。この病気は酸素を含む血液の量が健全者より少なく流れる病気だ。新生児心疾患でも一～三%しかおらず、二回にわたる手術はどれも死亡する可能性もあった。これを聞いた時、こんなに小さな子にはあまりにも重すぎる試練だと思っただけだった。私は、この子が根治する前に会う事が出来た。酸素濃度が低いため鼻にチューブがついており、常に隣を歩く人がポンペを背負うようになっていた。けれど、まだおぼつかない足で一生涯懸命歩いたり、泣いたり笑ったりしていた。この子は小さな体でも、この子の中で精一杯生きているのだと実感した。

そして今年の夏、根治したこの子に会いに行った。去年からまた成長し、酸素ポンペは取れたくさん動いて、たくさん話すようになった。この子の母は、この子に対して言った。

「君の体にはたくさんの人の助けが入っているんだからね。」

と、私は税理士さんの話を思い出した。税の使い道は国の為だけでは無いことを。その中にある国民医療費はこんなにも小さな子にも役に立っている。大きな手術をすれば、莫大な手術費もかかる。それを支えるのが私達が払う税金だということに気づいた。この子が今、生きているのはこの子自身の頑張りだけでは無い、私達が払う税があったからだと思う。

では、小さな命を救うために何をすればいいのだろうか。まだ十五歳の私には消費税の関わりしかない。けれど毎日学校に行けるのも、教室を使えるものがあるからだ。この税を無駄にしない。つまり今学べる事を大切にする。税で買う物を大切に使う事が中学生の私達なりに命を救う一歩だと思う。

このような事で国全体の何が変わるのか、そう思うこともあるだろう。けれど、たった一人で行った事も一人ひとり、みんなが行動すると確実に大きな原動力となる。その原動力という税との向き合い方次第で私たちの未来は大きく変わっていくだろう。

上中学生の活躍2

体操部 神奈川県中学校新人体操競技大会

個人総合 第3位 2年 藤井裕菜(跳馬 2位 段違い平行棒 4位 平均台 1位 床運動 3位)

個人総合 第4位 2年 安保凧咲(跳馬 4位 段違い平行棒 3位 平均台 5位 床運動 1位)

卓球部 神奈川県大会 1年男子シングルス 第5位 1年 白松拓馬

生徒総会が行われました。

11月27日に新生徒会による生徒総会が行われました。参加の生徒の皆さんも真剣に参加し、仲間で運営する生徒会を強く感じました。これからの生徒の皆さんの運営力が期待されます。上中の伝統を生かしながら継続可能な取り組みに変化させていくことが大切です。期待しています。



ツリーのプレゼント



正面玄関前



2年昇降口前

12月に入り、クリスマス気分が上の宮中学校にもやってきました。このクリスマスツリー装飾のプレゼントは、PTA学年学級委員会の皆様が忙しい合間を縫って毎年取り組んで下さるものです。図書室にも飾られています。2年昇降口前のツリーは今年新しいものになりました。7月には七夕飾りを飾り付けてくださっています。季節感を感じる温かな雰囲気昇降口になっています。ありがとうございました。

1月の行事

1月7日 始業式 1月8日～10日 教育相談・スキルアップ(面接練習)

1月13日～15日 1年生自然教室

1月20日 学校運営協議会 1, 2年進路説明会・学年懇談会 1月22日 私立高校推薦入試

1月23日 私立高校推薦入試合格発表 1月24日 小学生部活動体験(雨天中止)

1月27日 私立高校出願開始 1月28日 公立高校選拔出願

1月29日 個別支援学級合同学芸会(西公会堂) 1月31日 1年福祉体験・2年職場体験

11月26日市初任研研究授業



横浜市の初任者研修の研究授業が上の宮中学校で行われました。授業者は本校初任篠原茂孝先生で、実施学級は1年2組です。当日はグループで調査し、各自が作成したプレゼンテーション資料を用いた発表の授業で、学習内容は要約と要旨でした。各々が非常に上手に作った資料が印象的で、生徒の活動が主体で1年2組の皆さんがよく頑張っていました。生徒の協力がある上の宮中学校はますます発展することと感じた一日でした。

スキルアップ(進路支援)

12月5日～9日の三日間上の宮中学校学校支援地域本部主催による3年生対象の進路支援学習会が行われました。これは3年生の進学に際してのエントリーシート作成にかかわる支援活動です。自分のことを文章で表現することを苦手としている生徒の皆さんの救世主です。個別に近い状況で付き添っていただきます。講師の先生との対話の中から自分の考えをまとめ上げることができるようです。今回も作成に苦勞していた生徒の皆さんが次々と完成していききました。ありがとうございました。



ハマ弁登録のお願い

(月曜日と金曜日はハマ弁デーとしてはいかがですか?)

現金による当日販売の業者弁当の販売がなくなり1年が経とうとしています。当日購入は地域商店の対応となりますが、**朝の時間帯は非常に混雑いたします。**

ハマ弁の当日販売システムも安定して稼働しておりますので、余裕のあるこの時期にハマ弁への登録をお願いいたします。

そして、ハマ弁の定期購入で保護者がお弁当をつくる日に余裕を持たせ、当日、急に持たせられないリスクを少しでも軽減させていただきますようお願いいたします。

ハマ弁登録サイト→ ハマ弁で検索 スマートフォンアプリも便利です。アプリストアより検索